



すこやかに とばっこげんきっこ

おみらい絵

vol.223

梅雨の季節となりました。雨の日が続くと、気分も沈みがちになってしまいますが、6月の貴重な晴れ間には、虹や紫陽花を楽しむことができます。かしれません。

KIDS PHOTOGRAPH

やんちゃっこ

あまえっこ



くお 大林 空凰 ちゃん

令和6年5月14日生まれ(船津町)

これからも元気に成長してね!



ひお 前田 陽央 ちゃん

令和6年4月9日生まれ(桃取町)

いつもみんなを幸せな気持ちにしてくれてありがとう♡



満1歳になる元気なお子さんの写真(デジタル画像可)に25文字以内のコメントを添えて、広報情報係へお送りください。メールでも受け付けています。

✉ koho@city.toba.lg.jp



みこ 羽柴 心虹 ちゃん

令和6年6月21日生まれ(堅神町)

1歳おめでとう♡たくさん食べて元気いっぱい育ててね!

小竹篤市長の 変革のスイッチ

vol.01

パールビルの今



小竹篤^{あし}です。4月21日付けで市長に就任しました。どうぞよろしくお願いします。

さて、今回の市長選挙では、鳥羽駅周辺エリアの活性化が大きな論点となり、私は「パールビル問題」を第一公約として掲げました。そこで今回は、このパールビルを話題に取り上げてみたいと思います。

パールビルは、1970年(昭和45年)に鳥羽市開発公社が建築し、66店舗に分譲されました。

当時は、定期船乗り場と鳥羽駅を直結する連結通路という意味合いもあり、真珠店や土産物店をはじめ、食堂や薬局、パチンコ店もあり、観光客だけでなく、地元の方も集まっていた。にぎわっていたことを覚えています。

しかしながら、そのにぎわいに陰りが見え始めると、2008年(平成20年)



には店舗数37店で、閉館となっていました。

パールビルのような区分所有建物の売却や取り壊しなどの決定には、所有者の5分の4以上の合意を要件とするなど、法による厳しい規制があります。閉館後の2011年(平成23年)の木田市政下で、市が買い取るとの提案をしましたが、交渉は成立しませんでした。

今年でパールビル閉鎖から17年。現在も水面下でさまざまな調整がなされており、地権者同士の売買が徐々に進み、地権者は20人程度になっているとのこと。私はこれまで、そのうち10人のかたと、直接ご挨拶をさせていただきました。

「お一人お一人と丁寧に向き合い交渉をする」のが私の方針です。課題も多くありますが、今後は専門的な知見も入れて、パールビル問題を解決すること、鳥羽駅周辺エリアの活性化を進めていきたいと思っています。全力を尽くします!